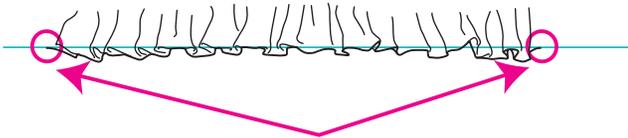


Illustrator で絵型を描く。

ブラシの活用方法

ギャザー等のブラシを作る。

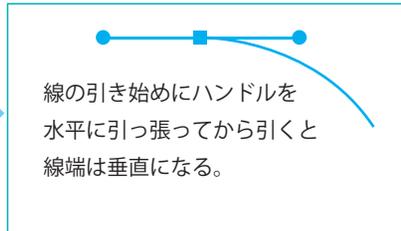
パターンブラシを使ってギャザー等の表現をブラシで作成するには表示メニューから定規を表示し目盛りの所にマウスを充てそのまま画面中央辺りまで下げるとガイドのラインが出る。ブラシを作成するには左右の高さをガイドのラインに合わせて完璧に同じ高さに揃える必要がある



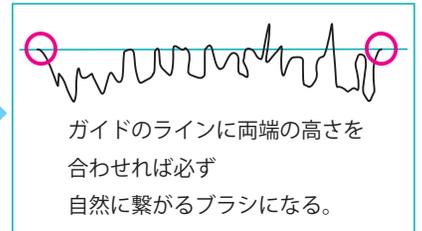
線の左右の高さを同じにする



この時線端の形状はバット線端にするが線端が斜めにカットされた状態にならないようにする。



線の引き始めにハンドルを水平に引っ張ってから引くと線端は垂直になる。



ガイドのラインに両端の高さを合わせれば必ず自然に繋がるブラシになる。

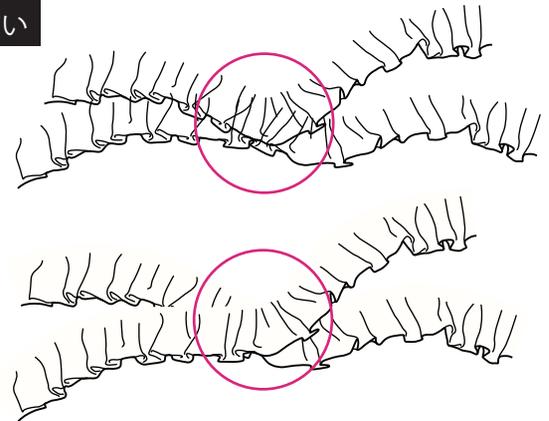
パターンブラシを作成する場合は全体に塗りを入れたほうが扱いやすい



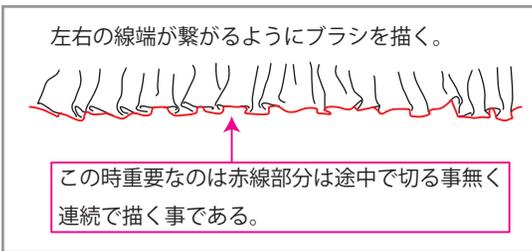
塗りの入っていないブラシではブラシ同士が重なると重なった部分が透けて見える



塗りを入れれば重なった部分は手前のブラシしか見えない。



塗りの入れ方。

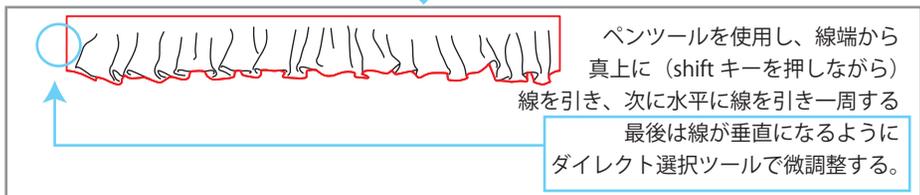


左右の線端が繋がるようにブラシを描く。

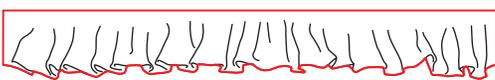
この時重要なのは赤線部分は途中で切る事無く連続で描く事である。



赤線の部分をコピーして編集メニューから前面へペーストする。



ペンツールを使用し、線端から真上に (shift キーを押しながら) 線を引き、次に水平に線を引き一周する。最後は線が垂直になるようにダイレクト選択ツールで微調整する。



赤線部分をツールの塗りと線を入れ替える。



前面にペーストした塗りの赤が手前に来ているので右クリックで重ね順から最背面へ移動する。



好みの色に変えてブラシパレットに入れパターンブラシを選択する。

